

第2期(2004年度)SSCS (Small Schools for Civil Society)

インターンシップ奨励プログラム

活動カリキュラム(2004年6月~2005年6月)

団体概要

記入日 2004年3月

団体名 (小さな学校)	特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド (略称: ファンド)		
代表者・ 連絡担当者名	役職 運営委員長	氏名 山岡義典	連絡担当者名 浜本由里子
団体住所等	〒100-0006 東京都千代田区丸の内 2-6-1 古河ビル 616 電話: 03-5220-2101 FAX: 03-5220-2102 E-mail: SSSCS2@civiltfund.org URL: http://www.civiltfund.org		
設立時期	2002年 4月 設立		

団体の活動目的と活動内容

市民社会創造ファンド(Civil Society Initiative Fund)は、個人・企業・団体からの多様な寄付や助成の受け皿となる専門的なコンサルテーション機能を備えた資金仲介組織です。

新しい市民社会の実現に寄与することを理念とし、NPOの資金源を豊かにし、民間非営利セクターの自立した発展と活発化を図ることを目的に、日本NPOセンター(URL://www.jnpoc.ne.jp)の実績の一部を継承・発展する形で設立されました。

活動カリキュラム

活 動 名	「インターンが育てるインターンシップ奨励プログラム」の運営
主な活動場所 最寄駅名と駅からの距離	活動場所: 上記事務所 最寄駅: JR東京駅丸の内南口より徒歩5分、地下鉄二重橋前駅1番改札より徒歩2分
スケジュール 2004年6月 <インターンシップ開始> 7月~8月 8月~9月 <中間研修> 9月~12月 2005年1月~3月 4月 6月 <修了> 7月	<p>< 活 動 な ど > (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入校式・事前研修(第1期インターン修了報告会と併催)に参加して、他のインターンとの交流・理解を深める。 ・ 市民社会創造ファンドの活動についてのガイダンス ・ 前年度SSCSインターンの報告書の編集・出版 ・ 他のインターン活動現場(5団体)訪問。NPOの現場の雰囲気やインターンの研修状況の把握 ・ 中間研修の企画・準備と当日のコーディネート ・ 各インターンと受け入れ団体関係者と随時連絡を取り、活動状況の把握 ・ 第3期プログラムの企画にむけて課題整理 ・ インターン新規受け入れ候補団体の検討 ・ 第3期インターンシップ・プログラムの企画の具体化、受け入れ団体と連絡調整し、カリキュラム等のとりまとめ、公募準備業務 ・ 第3期インターン公募・選考業務のアシスタント業務 ・ 修了報告会の企画・準備と当日のコーディネート ・ 修了報告会での活動報告 ・ 活動終了後、報告書を提出 <p>* 以上の他、SSCSインターンの毎月の報告書処理等を行いつつ、随時ファンドで運営する他の市民活動助成プログラムの公募・選考実務のアシスタント業務を行い、助成事業の概要を学ぶ。</p>
総括的な受け入れ指導者名(スーパーバイザー): 日常的な受け入れ担当者名(メンター)	渡辺 元(ファンド運営委員) : 浜本 由里子

インターンに期待すること、求められる専門性、技能などについて

専門性、技能等、特に求められるものはありませんが、広く各分野のNPOに関して関心を持ち、NPOセクターの基盤整備、資金循環などに関心がある方から応募していただければと思います。NPOの現場からはすこし離れますが、さまざまな個性的な人と会うことの好きな人に向けています。

活動日について

通常は、週1~2回活動していただき、2月(公募準備)~4月(公募開始)は活動回数を増やして活動していただければと思います。

団体の活動を理解するために役に立つと思われる資料や情報について

市民社会創造ファンドのWEBサイト

『NPO基礎講座1・2・3』(山岡義典編著 ぎょうせい)

『NPO実践講座1・2・3』(山岡義典編著 ぎょうせい)

『日本のNPO/2001』(中村陽一・日本NPOセンター編 日本評論社)

その他

カリキュラムの目的は、インターン自身の持つすぐれた若者ならではの感覚で、みずからが参加者としての立場を生かし、他の当事者からの情報交換を図るなどしながら、このプログラム(SSCS)の各種の企画をじっくり検討したり、行事などの準備や当日のコーディネートなどを実施していただくことです。

プログラムの推進や内容の向上のための活動を通して、NPOで仕事をするの意味について体験的に理解していただきたいと考えています。

学校等との兼ね合いなどから、時間の調整が難しい場面もでてくると思いますが、上手に時間をやり繰りして市民社会創造ファンドが実施する下記の助成プログラムなどにも触れる機会をつくり、NPOにおける資金的支援の方法や課題についても学んでいただきたいと思います。

ファンドで実施している助成プログラム

ファイザー株式会社「心とからだのヘルスケアに関する市民活動支援プログラム」

中央ろうきん助成プログラム「個性が輝く”ひと・まち・くらし”づくり」

その他
